

■提出書類チェック表《5》 提出書類は正本1部、副本2部の計3部とし、本チェック表も3部提出

★官公署等が発行する証明書等は、正本は原本、副本は複写可とします。ただし、原本の提出が難しい場合は、正本も複写可としますが、申請書等提出時に原本をその場で確認して返却しますので、原本を持参してください。

【法27条1項 特定盛土等規制区域内で届出を要する規模の特定盛土等に関する工事の届出】

工事主氏名:

工事を行う土地(代表地点):

書類番号	書類の種類	様式	明示すべき事項	該当の有無	チェック項目	チェック欄		
						届出者	審査者	
届出書	特定盛土等に関する工事の届出書	省令様式第十九	様式内の必要項目					
			表題		根拠条文は適正か			
			届出日		記載されているか			
			あて先		山形県知事あてになっているか			
			届出者 住所氏名		住所・所在地が都道府県名から記載されているか			
			1工事主 住所氏名ほか		住所・所在地が都道府県名から記載されているか			
			1(法人役員住所氏名)		法人役員のうち、法人の業務を執行する者及び申請に係る工事について決定権を持つ者が記載されているか			
			2設計者 住所氏名		住所・所在地が都道府県名から記載されているか 法人の場合、法人住所、法人名、代表者氏名が記載されているか 設計者要件のある工事の場合、氏名の右に○が記載されているか			
			3工事施行者 住所氏名		住所・所在地が都道府県名から記載されているか			
			4土地の所在地及び地番		宅地造成等に関する工事の区域すべての土地の所在地及び地番が記載されているか			
			4(代表地点の緯度経度)		緯度及び経度は、世界測地系に従って測量した60進法の値が記載されているか 緯度及び経度は、小数点以下第1位まで記載されているか			
			5土地の面積		土地の面積は行為を行う区域全体の面積となっているか			
			6工事着手前の土地利用状況		工事着手前の土地利用が具体的に記載されているか			
			7工事完了後の土地利用		工事完了後の土地利用や建築物等の建築の有無等が具体的に記載されているか			
			8盛土のタイプ		該当するタイプすべてが選択されているか			
			9土地の地形		溪流等への該当の有無に誤りがないか ※溪流等の範囲: 溪床勾配10度以上の一連の谷地形であり、その底部の中心線からの距離が25m以内の範囲			
			10工事の概要(イ盛土又は切土の高さ)		規制対象となる最大の高さもしくは標高差が記載されているか ※高さ: 手引き第1章4.許可等の対象(2)2)表4①~④に示す「高さ」 ※標高差: 同表⑤に示す盛土又は切土をする前後の地盤面の「標高の差」			
			10工事の概要(ロ盛土又は切土をする土地の面積) ※盛土又は切土をする前後の地盤面の標高の差が30cmを超えない盛土又は切土をする土地の面積を含む		小数点第2位まで記載されているか 単位は㎡で誤りがないか			
			10工事の概要(ハ盛土又は切土の土量)		小数点第2位まで記載されているか 単位は㎡で誤りがないか			
			10工事の概要(ニ擁壁)		すべての義務設置擁壁(一体性・連続性のあるものを含む)が記載されているか ※義務設置擁壁: 政令第8号第1項第1号により設置が義務付けられた擁壁			
			10工事の概要(ホ崖面崩壊防止施設)		すべてのかけ面崩壊防止施設が記載されているか			
			10工事の概要(ヘ排水施設)		すべての排水施設が記載されているか			
			10工事の概要(ト崖面の保護の方法)		具体的に記載されているか			
			10工事の概要(チ崖面以外の地表面の保護の方法)		具体的に記載されているか			
			10工事の概要(リ工事中の危害防止のための措置)		工事関係者や周辺地域に対する事故防止対策が具体的に記載されているか			
			10工事の概要(ヌその他の措置)		具体的に記載されているか			
			10工事の概要(ル工事着手予定年月日)		審査期間を考慮して設定されているか			
			10工事の概要(ロ工完了予定年月日)		工事の内容に対して適正に設定されているか			
			10工事の概要(ワ工程の概要)		着手から完了までの具体的な工程が記載されているか(別紙として可)			
			11その他必要な事項		関係法令に基づく許可、認可等の状況が記載されているか			

■提出書類チェック表《5》 提出書類は正本1部、副本2部の計3部とし、本チェック表も3部提出

★官公署等が発行する証明書等は、正本は原本、副本は複写可とします。ただし、原本の提出が難しい場合は、正本も複写可としますが、申請書等提出時に原本をその場で確認して返却しますので、原本を持参してください。

【法27条1項 特定盛土等規制区域内で届出を要する規模の特定盛土等に関する工事の届出】

工事主氏名: _____
 工事を行う土地(代表地点): _____

書類番号	書類の種類	様式	明示すべき事項	該当の有無	チェック項目	チェック欄	
						届出者	審査者
図面1	位置図	-	縮尺		縮尺は1/10,000以上かつ記載されているか		
			方位		記載されているか		
			道路		記載されているか		
			目標となる地物		記載されているか		
			土地の境界線		記載されているか		
図面2	地形図	-	縮尺		縮尺は1/2,500以上かつ記載されているか		
			方位		記載されているか		
			土地の境界線		記載されているか		
			等高線		等高線は2mの標高差を示すものとなっているか		
			(申請書「9土地の地形」で溪流等への該当「有」とした場合)		溪流等の範囲が記載されているか		
図面3	土地の平面図	-	縮尺		縮尺は1/2,500以上かつ記載されているか		
			方位		記載されているか		
			土地の境界線		記載されているか		
			断面図を作成した箇所と照合できる記号		記載されているか		
			盛土・切土をする土地の部分		届出書「10工事の概要(口盛土又は切土を行う土地の面積)」に記載された面積と整合しているか		
			崖の位置		工事により30°を超える角度をなす土地がすべて明示されているか		
			擁壁の位置		すべての擁壁が記載されているか		
					申請書の「10工事の概要(二擁壁)」(義務設置擁壁)がすべて記載され、照合できる番号が記載されているか		
			崖面崩壊防止施設の位置		届出書の「10工事の概要(ホ崖面崩壊防止施設)」がすべて記載され、照合できる番号が記載されているか		
					図面余白に、擁壁ではなく崖面崩壊防止施設を設置する理由を記載しているか(別紙として添付可)		
			排水施設の位置		届出書の「10工事の概要(ハ排水施設)」がすべて記載され、照合できる番号が記載されているか		
			地すべり抑止杭の位置		記載されているか		
			グラウンドアンカーの位置		記載されているか		
			その他の土留の位置		記載されているか		
図面4	土地の断面図	-	縮尺		縮尺は1/2,500以上かつ記載されているか		
			土地の境界線		記載されているか		
			盛土又は切土をする前後の地盤面		高低差の著しい箇所(申請書「10工事の概要(イ盛土又は切土の高さ)(ト崖面の保護の方法)(チ崖面以外の地表面の保護の方法)」の箇所の断面が記載され、整合しているか		
図面5	排水施設の平面図	-	縮尺		縮尺は1/500以上かつ記載されているか		
			方位		記載されているか		
			土地の境界線		記載されているか		
			排水施設の位置		申請書「10工事の概要(ハ排水施設)」と照合できる番号が記載され、延長が整合しているか		
			排水施設の種類		申請書「10工事の概要(ハ排水施設)」と整合しているか		
			排水施設の材料		記載されているか		
			排水施設の形状		記載されているか		
			排水施設の内法寸法		申請書「10工事の概要(ハ排水施設)」と整合しているか		
			排水施設の勾配		記載されているか		
			排水施設の水の流れの方向		記載されているか		
			排水施設の吐口の位置		記載されているか		
図面6	崖の断面図	-	縮尺		縮尺は1/50以上かつ記載されているか		
			土地の境界線		記載されているか		
			崖の高さ		記載されているか		
			崖の勾配		記載されているか		
			崖の土質(崖面が擁壁で覆われない場合)		記載されているか		
			上記の崖の土質の種類が2以上であるときは、それぞれの土質及びその地層の厚さ		記載されているか		
			盛土又は切土をする前の地盤面		記載されているか		
			崖面の保護の方法		申請書「10工事の概要(ト崖面保護の方法)」と整合しているか		

■提出書類チェック表《5》 提出書類は正本1部、副本2部の計3部とし、本チェック表も3部提出

★官公署等が発行する証明書等は、正本は原本、副本は複写可とします。ただし、原本の提出が難しい場合は、正本も複写可としますが、申請書等提出時に原本をその場で確認して返却しますので、原本を持参してください。

【法27条1項 特定盛土等規制区域内で届出を要する規模の特定盛土等に関する工事の届出】

工事主氏名: _____
 工事を行う土地(代表地点): _____

書類番号	書類の種類	様式	明示すべき事項	該当の有無	チェック項目	チェック欄	
						届出者	審査者
図面7	擁壁の断面図	-	縮尺		縮尺は1/50以上かつ記載されているか		
			土地の境界線		記載されているか		
			断面図		工事で設置するすべての擁壁が記載されているか		
					申請書の「10工事の概要(二擁壁)」「(義務設置擁壁)」と照合できる番号が記載されているか		
			擁壁の寸法		記載されているか		
			擁壁の勾配		記載されているか		
			擁壁の材料の種類		記載されているか		
			擁壁の材料の寸法		記載されているか		
			裏込めコンクリートの寸法		記載されているか		
			透水層の位置		記載されているか		
			透水層の寸法		記載されているか		
			擁壁を設置する前後の地盤面		記載されているか		
			基礎地盤の土質		記載されているか		
基礎ぐいの位置		記載されているか					
基礎ぐいの材料		記載されているか					
基礎ぐいの寸法		記載されているか					
図面8	擁壁の背面図	-	縮尺		縮尺は1/50以上かつ記載されているか		
			土地の境界線		記載されているか		
			背面図		工事で設置するすべての擁壁が記載されているか		
					申請書の「10工事の概要(二擁壁)」「(義務設置擁壁)」と照合できる番号が記載され、整合しているか		
			擁壁の高さ		記載されているか		
			水抜穴の位置		記載されているか		
			水抜穴の材料		記載されているか		
			水抜穴の内径		記載されているか		
			透水層の位置		記載されているか		
			透水層の寸法		記載されているか		
図面9	崖面崩壊防止施設の断面図	-	縮尺		縮尺は1/50以上かつ記載されているか		
			土地の境界線		記載されているか		
			崖面崩壊防止施設の寸法		申請書「10工事の概要(ホ崖面崩壊防止施設)」と照合できる番号が記載され、整合しているか		
			崖面崩壊防止施設の勾配		記載されているか		
			崖面崩壊防止施設の材料の種類		記載されているか		
			崖面崩壊防止施設の材料の寸法		記載されているか		
			崖面崩壊防止施設を設置する前後の地盤面		記載されているか		
			基礎地盤の土質		記載されているか		
			透水層の位置		記載されているか		
			透水層の寸法		記載されているか		
図面10	崖面崩壊防止施設の背面図	-	縮尺		縮尺は1/50以上かつ記載されているか		
			土地の境界線		記載されているか		
			崖面崩壊防止施設の寸法		記載されているか		
			水抜穴の位置(必要な場合)		記載されているか		
			水抜穴の材料(必要な場合)		記載されているか		
			水抜穴の内径(必要な場合)		記載されているか		
			透水層の位置(必要な場合)		記載されているか		
			透水層の寸法(必要な場合)		記載されているか		

■提出書類チェック表《5》 提出書類は正本1部、副本2部の計3部とし、本チェック表も3部提出

★官公署等が発行する証明書等は、正本は原本、副本は複写可とします。ただし、原本の提出が難しい場合は、正本も複写可としますが、申請書等提出時に原本をその場で確認して返却しますので、原本を持参してください。

【法27条1項 特定盛土等規制区域内で届出を要する規模の特定盛土等に関する工事の届出】

工事主氏名:

工事を行う土地(代表地点):

書類番号	書類の種類	様式	添付を要する判断	該当の有無	チェック項目	チェック欄	
						届出者	審査者
書類5	土地及びその付近の状況写真	-	必須		撮影年月日が記載され、届出日前3か月以内か		
	●撮影位置を記載した図面	-			撮影位置を記載した図面が添付されているか 届出する土地の全体が確認できるか		
書類6	(工事主の証明書類)						
	●★(個人)住民票の写し(個人番号の記載が無いもの)又は個人番号カードの写し(表面(写真面)のみ、裏面不要)	-	工事主が個人のとき		連名の場合、全員分添付されているか 住民票の写しの場合、申請日前3か月以内に発行されたもので、個人番号が記載されていないものか 個人番号カードの写しの場合、表面(個人番号が記載されていない面)のみが添付されているか(裏面不要)		
	●★(法人)登記事項証明書	-	工事主が法人のとき		法務局より発行されたものか 連名の場合、全員分添付されているか 届出日前3か月以内に発行されたものか 全部事項証明書か		
	●★(法人)役員の住民票の写し(個人番号の記載が無いもの)又は個人番号カードの写し(表面(写真面)のみ、裏面不要)又はこれらに類するもので氏名及び住所を証する書類	-		届出書に記載した役員について添付されているか 住民票の写しの場合、申請日前3か月以内に発行されたもので、個人番号が記載されていないものか 個人番号カードの写しの場合、表面(個人番号が記載されていない面)のみが添付されているか(裏面不要)			
●事業経歴書	県規則様式第5号	必須		連名の場合、全員分添付されているか 住所・所在地が都道府県名から記載されているか (個人)氏名が記載されているか (法人)法人名及び代表者の職・氏名が記載されているか (1. 概要)(法人)法人の登記事項証明書と整合しているか (2. 従業員数)合計が正しいか			
書類10	工事主の誓約書	県規則様式第7号	必須		連名の場合、全員が記載されているか 住所・所在地が都道府県名から記載されているか 押印されているか		
書類11	工事施行者の事業経歴書	県規則様式第5号	工事施行者が工事主と異なるとき		連名の場合、全員分添付されているか 住所・所在地が都道府県名から記載されているか (法人)法人名及び代表者の職・氏名が記載されているか (1. 概要)工事施行者の登記事項証明書と整合しているか (2. 従業員数)合計が正しいか (3. 技術者略歴)工事の主任技術者、現場代理人が記載されているか (3. 技術者略歴)在籍年数が年月単位で記載されているか (3. 技術者略歴)本事業に必要な資格、免許や学歴が記載されているか (4. 工事経歴)面積は小数点以下第2位まで記載されているか ※経歴欄は宅地造成等に限らず、盛土、切土を行った事業が対象 (4. 工事経歴)面積の単位は㎡で間違いないか ※経歴欄は宅地造成等に限らず、盛土、切土を行った事業が対象		
	●★工事施行者の法人の登記事項証明書	-	工事施行者が工事主と異なるとき		法務局より発行されたものか 連名の場合、全員分添付されているか 届出日前3か月以内に発行されたものか 全部事項証明書か		
	●工事施行者の建設業許可証明書の写し又は建設業許可通知書の写し	-	軽微な建設工事に該当しない場合		建設業許可の有効期間が工事完了予定日以降となっているか 申請する工事内容と建設業許可を受けた業種区分が適合しているか		
	★土地の登記事項証明書	-	必須		法務局より発行されたものか 工事を行うすべての土地について添付されているか 届出日前3か月以内に発行されたものか		
★土地の公図	-	法務局より発行されたものか 宅地造成等に関する工事の区域内のすべての土地について添付されているか 届出日前3か月以内に発行されたものか 工事を行う土地の境界に赤線が引かれているか					